

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文をDTPにより印刷して作成したものです。



関谷 もりひこ

日本共産党

瑞穂市政を変えて
誰もが輝ける、希望あるまちを

昨年学校給食費の無償化を求める6000名の請願署名が議会に提出されました。しかし議会は賛成少数で不採択、市長も恒久的財源がないとして無償化を拒否しました。さらには物価高騰を理由に給食費を10月から10%値上げします。

その一方で、新庁舎建設や穂積駅周辺整備事業などインフラ整備事業は財源を気にすることなく推し進めています。

この瑞穂市政を変えるには、市政を監視し対案を示す日本共産党の2議席が絶対必要です。

《暮らしに希望を》

子育て支援の充実

◇子育て世帯に負担を強いる10月からの給食費10%引き上げを中止させましょう。

◇給食費無償化を実現させましょう。

◇収入が無くても負担しなければならぬ国保税均等割、多子世帯に不平等な均等割を廃止させましょう。

高齢者にもやさしい政策を

◇外出支援と安全確保のために、全ての高齢者を対象にするよう高齢者タクシー利用助成制度を充実させましょう。

◇加齢による難聴者を対象にした補聴器購入助成制度をつくり、高齢者の社会的孤立を防ぎましょう。



私の提案

「人の痛みがわかり、人に尽くす。」 To the future WAKAHARA TATSUO

1 高齢者が安心して住めるまち 瑞穂

- 高齢者の移動手段対策として
- 高齢者タクシー助成事業の拡充
- みずほバスの路線の充実
- オンデマンドバスの運用



2 障がい者の権利を守るまち 瑞穂

- 地域包括ケアの更なる拠点整備
- 就労支援施設の推進・拡充



3 子育て世代の負担を軽減するまち 瑞穂

- 学校給食費の助成額拡充
- 地域振興券の定期発行
- 入学時の支援の継続・拡充
- 予防接種等の助成率の拡充



4 子どもたちを守るまち 瑞穂

- 危険通学路の点検・水路転倒防止柵の設置推進
- 公園・通学路への防犯カメラの設置推進
- 放課後児童クラブの充実



若原 達夫

情熱をもって、誠実に!! 確かな実行力!!

～10年先、20年先の瑞穂市のために～

もっと! 産業を活性化

- ▶ 企業誘致の推進と新たな雇用創出
- ▶ 市内経済の振興と活気に満ちたまちづくり

もっと! 人にやさしいまちへ

- ▶ 子育て世帯が働きやすい環境づくり
- ▶ 次世代を担う子ども達から人生の大先輩方まで、ともにふれあえる地域コミュニティづくり

もっと! 生命と財産を守るため

- ▶ 道路の整備、危険な通学路の解消
- ▶ 防犯・防災の強いまち、安全なまちづくりの推進

もっと! ‘誇れるまち、瑞穂’に

- ▶ 住み慣れた地で安心して暮らせるまちづくり
- ▶ 誰もが、いつまでも“出番のある”まちづくり

杉原かつみは4つの **もっと!** をモットーに、皆さんとともに汗をかきます!

「共に生きる瑞穂」

1 「共に生きる瑞穂」

全ての市民が輝いて生きることのできる瑞穂市にします。



2 「共に創る瑞穂」

全ての市民が明るい未来をつくることのできる瑞穂市にします。



3 「共に進む瑞穂」

全ての市民のアイデアや取り組みを後押しして進むことのできる瑞穂市にします。



これからの社会の変化に対応した 共に「生きる」「創る」「進む」瑞穂市を!

私たちはコロナの先にある瑞穂市、すなわち“今”と“未来を”考えていく必要があります。瑞穂市の人口も、いよいよ本格的な減少局面に入り、社会の形が変化していく一方で、少子高齢化を迎え、それに合わせた私たちの人生の幸せの形を作り上げていく必要があると考えます。幸せの形とは、生涯にわたって、高齢者も若者も女性も、障がいのある方も、それぞれの個人の個性や強み、多様性が尊重され、生涯にわたって役割を持ち、誰もが健康で、生き甲斐を感じながら幸せに生きることができる「共に生きる瑞穂」を実現することに他なりません。その環境を整えることのお役に立つことこそが私の使命であり最大の政策だと考えます。



松田 けんじ